

「第8回 河川堤防技術シンポジウム」プログラム

日時：2020年12月14日 曜日 9:45~17:55

開催方法：オンライン (ZOOM)

(当日連絡先；090-6824-4771 堤防研究小委員会 幹事 石田)

プログラム

開会挨拶 (9:45~9:50)

委員長 前田健一(名古屋工業大学)

1. 委員会活動報告 (9:50~10:20)

- 1) 地震後の性能評価WG：渦岡良介(京都大学防災研)，高橋章浩(東京工業大学)；15分
- 2) 河川堤防の被災データの収集と蓄積：岡村未対(愛媛大学，地盤工学会副会長)，川尻峻三(北見工業大学)，小高猛司(名城大学)；15分

2. 企画セッション (10:20~12:00) ※内容に若干の変更が生じる場合があります

『越流侵食性能はどこまで評価できるのか？その対策は設計できるのか？』

- 1) 趣旨説明：前田健一(名古屋工業大学)；5分
 - 2) 特別講演：「越水に対して粘り強い構造の河川堤防について」，福島雅紀(国総研 河川研究部河川研究室長)；45分
 - 3) 話題提供(地盤・構造物)：「令和元年台風第19号による河川橋りょう基礎の洗掘被害」，渡邊健治(東京大学)；15分
 - 4) 侵食・洗掘WGの方向性：藤澤和謙(京都大学)，川尻峻三(北見工業大学)；15分
- 全体討議；20分

〈休憩〉12:00~13:00

3. オーラルセッション I (13:00~14:30) 座長：高橋章浩(東京工業大学)

- 1 地下水面より上の地盤を対象とした簡易透水試験法の開発／○田川 央，石原雅規，青柳悠大，杉山詠一，佐々木哲也
- 2 小田川堤防開削調査時の現場透水試験と室内透水試験による堤体透水性の評価／○小高猛司，李 圭太，久保裕一，石原雅規，杉山詠一，藤田 薫
- 3 地盤の緩み領域を簡便に把握可能なバイブロコーンの開発(その2)／○田中悠暉，上野俊幸，新清 晃，小野哲治，大藪剛士
- 4 L PWA通信機能付マルチチャンネルテンシオメータによる堤体中間隙水圧計測の飛躍的効率化／○西村 聡，川尻峻三，山添誠隆
- 5 多点観測を可能とする超小型間隙水圧計の開発と検証実験／○川尻峻三，桃原直也，櫻井昌人，小笠原明信，南 穂香，上野みなみ
- 6 再帰型ニューラルネットワークを用いた河川堤防内水位の変動予測に関する考察／竹下祐二，○山本純也，鳥越友輔

〈休憩〉 14:30~14:40

5. オーラルセッションⅡ (14:40~16:10) 座長；西村 聡 (北海道大学)

- 7 寒冷地堤防植生の流水に対する耐侵食性評価試験／○谷瀬 敦, 村上泰啓, 中陣実咲希, 中村大, 加藤一夫, サムナー圭希
- 8 地盤工学からみた土の内部侵食に関する引用ネットワーク分析／○堀越一輝, 杉下佳辰
- 9 遠心実験による堤体直下のパイピングの観察とその発達条件の考察／○露口祐輔, 岡村未対
- 10 実大試験堤防による小規模噴砂発生時の堤体挙動の観察／○南 穂香, 川尻峻三, 上野みなみ, 小笠原明信, 桃原直也, 櫻井昌人, 谷川正志
- 11 河川堤防における間隙水の圧力伝播と限界流速から見た噴砂動態とパイピング進展の機構／○牧 洋平, 前田健一, 伊神友裕, 岡田 類
- 12 模型実験による透水性基礎地盤上の河川堤防の出水時変状対策の検討／小高猛司, 李 圭太, ○中村宏樹, 嶋 菜乃子, 舟橋真彦

〈休憩〉 16:10~16:20

6. オーラルセッションⅢ (16:20~17:50) 座長；森 啓年

- 13 堤防基盤漏水指標 t_b^* と堤防基盤特性に基づく漏水, 噴砂の発生位置の推定／○佐藤 豊, 福岡捷二
- 14 非等方透水係数を考慮した堤防基盤における浸透流のモデル化と堤防法先地盤の緩みの影響評価／○栗原克幸, 田端幸輔, 福岡捷二
- 15 最上川における漏水・法面陥没の被災メカニズム推定に係る調査／○石原雅規, 田川 央, 杉山詠一, 青柳悠大, 尾西恭亮, 小林貴幸, 品川俊介, 矢島良紀, 佐々木哲也
- 16 令和元年台風第19号の決壊箇所における浸透の影響／○真野 友里子, 石原雅規, 森文昭, 笹岡信吾
- 17 河川堤防のリスク管理技術の高度化に関する一考察～ハドンマトリックスと性能「危機耐性」の枠組みを用いた分析～／○渡部秀之, 吉田郁政
- 18 二重鋼矢板を用いた堤防補強技術の補強効果と設計法について／辰見ター, 西山輝樹, 及川森, 芥川博昭, ○松原秀和

閉会挨拶 (17:50~17:55) ;

副委員長 佐々木哲也 (土木研究所)



「第8回 河川堤防技術シンポジウム」は土木学会継続教育 (CPD) プログラムです。

JSCE20-0882 7.4 単位